

## ○ 策定の背景



## ○ 第3期総合戦略の構成

### 1. 策定の趣旨と位置づけ

- (1) 策定の趣旨
- (2) 位置づけ
- (3) 計画期間

### 2. 人口

- 「島本町人口ビジョン」に基づく、短期目標・中期目標・長期目標

### 3. 第2期総合戦略の主な成果（令和2～6年度）

- 基本目標毎の振り返りと総括（数値目標の達成状況、今後の課題と取組の方向性）

### 4. 基本目標

- (1) デジタル田園都市国家構想総合戦略
  - (2) 地方創生2.0基本構想
  - (3) 本町における第3期総合戦略の方向性
- 基本目標 1～3

### 5. 計画の推進

- (1) 国の支援策の活用・財源の確保
- (2) 多様な主体との連携
- (3) 進捗管理

### 6. 参考資料

- (1) 各基本目標に関連するSDGs
- (2) 第五次総合計画策定期のアンケート
- (3) 用語解説

## ○地方創生2.0基本構想（令和7年6月13日閣議決定）

※素案 10～11ページ

### 目指す姿

「強い」経済と「豊かな」生活環境の基盤に支えられる多様性の好循環が「新しい日本・楽しい日本」を創る

デジタル田園都市国家構想総合戦略を発展的に継承

### 【基本構想の5本柱】

#### 人口減少が進む中でも経済成長、地域社会を維持

##### 1 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生

「若者・女性への着目、人口減少が進む中でも社会を維持

##### 2 稼ぐ力を高め、付加価値創出型の新しい地方経済の創出

人口減少局面でも稼げる地方を作る（新結合による高付加価値化）

##### 3 人や企業の地方分散

関係人口を活かした都市と地方の支え合い

##### 4 新時代のインフラ整備とAI・デジタル等の新技术の徹底活用

生成AI活用や、半導体産業・データセンターの地方分散

##### 5 広域リージョン連携

自治体の区域を超える経済の観点でも官民連携のプロジェクト

### 【10年後に目指す姿】

#### 若者や女性にも選ばれる地方をつくる

- ・若者が地方に残りたい、東京圏から地方に戻りたい、地方に行きたいと思うことができる。また、地方に魅力的な学び場、働き場があり、若者が地方で学びたい、働きたいと思うことができる
- ・性別にかかわらず、自分の能力や可能性を發揮し、働きたい人がいきいきと働き続けられる
- ・若者や女性が地域づくりの議論に参加している

#### 地域資源を活用した高付加価値型の地方経済をつくる

- ・地域資源を活用した新たな商品、サービスが生まれる
- ・地域で国際競争力のある商品を生み出し、世界に向けても売り込む
- ・新たな起業に挑戦できる環境が整っている

#### 安心して暮らせる地方をつくる

- ・身近な生活必需品の買物に不自由しない・日常の医療・介護サービスに不自由しない
- ・日常の移動に不自由ない・災害時も避難所の生活環境が確立されている
- ・人々が地域での暮らしに満足感を持っている

#### 都市と地方が互いに支え合い、一人一人が活躍できる社会をつくる

- ・都市が地方にかかわらず、互いに交流し、助け合える
- ・人材が希少となる中で、一人一人が活躍できる

#### AI・デジタルなどの新技术が活用される地方をつくる

- ・全国津々浦々でデジタル基盤が整備され、AI・デジタルなどの新技术が活用できる

## ○本町における第3期総合戦略の方向性

※素案 11ページ

### 第2期総合戦略の基本目標

- 1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり
- 2若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える
- 3 安全・安心で誰もが活躍できる、持続可能なまちづくり

### 第3期総合戦略の基本目標

- 1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり
- 2 子育て世代の暮らしを支えるまちづくり
- 3 生涯を通じて活躍できる、安全・安心で持続可能なまちづくり

★「島本町を選んでよかった」と感じてもらえるような地域づくり、「地域資源の付加価値向上」、「AI・デジタル技術の積極活用」の視点を重視

## ○基本目標について

※素案 12~16 ページ

目標  
基本的方向

### 基本目標 1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり

#### ◆数値目標

項目	基準値	目標値（令和 11 年度）
事業所数	574 事業所 令和 6 年度基礎調査	600 事業所 令和 11 年度基礎調査

#### ◆基本的方向

- 自然・産業・歴史・文化などの地域資源の振り起こしや磨き上げに向けた住民団体や商店・企業などを連携とともに、「離宮の水プランニング」や「ジャバニーズウイスキー」のふるさとの取組などを通じ、まちの魅力や附加価値のさらなる向上をめざします。
- 様々な媒体を活用し、地域内外の方々にまちの魅力を発信するとともに、近隣他市町や事業者と連携した観光事業を推進します。また、ふるさと納税・企業版ふるさと納税などの取組を通じ、関係人口の創出・拡大をめざします。
- 企業立地・創業支援や商店街などの支援、農林業に係る取組などを通じ、地域産業の活性化を図り、地域経済の好循環や雇用環境の創出に、にぎわいのあるまちをめざします。
- 施策の推進にあたっては、AI やデジタルなどの新技術を積極的に活用します。

具体的な施策と KPI

### 施策 1-1 地域資源の価値向上と魅力の発信

#### ◆主な取組

分野	取組内容
①まちの魅力の創造・発信	-「民」の力を活かした観光資源の振興に取り組む団体や事業者への支援 -町内を周遊するための環境づくり、にぎわいづくりに取り組む団体や事業者への支援 -近隣自治体・事業者等と連携した観光事業の推進 -多様な主体との連携による地域ブランドの育成 -まちの魅力発信、関係人口の創出・拡大に向けた取組 -歴史文化資料館及び歴史文化遺産の活用、郷土の歴史や文化の振興

#### ◆KPI（重要業績評価指標）

KPI	基準値（令和 6 年度）	目標値（令和 11 年度）
ふるさと納税・企業版ふるさと納税の寄附件数	ふるさと納税：6,355 件 企業版ふるさと納税：13 件	ふるさと納税：11,000 件 企業版ふるさと納税：15 件
ふるさと納税の出店件数	21 件	30 件

(1) 国の手引きに沿って、目標（基本目標・数値目標）・基本的方向・具体的な施策と KPI（施策・主な取組・KPI）の項目で整理

(2) 数値目標は、各基本目標に 1 つ、KPI は各施策に 2 つ（DX 除く）に厳選

### 基本目標 1 魅力と活力、にぎわいのあるまちづくり

#### ◆数値目標

事業所数 （基準値 574 事業所 ⇒ 目標値 600 事業所）

#### ◆施策 1-1 地域資源の価値向上と魅力の発信

分野：①まちの魅力の創造・発信

##### ◆KPI（重要業績評価指標）

ふるさと納税・企業版ふるさと納税の寄附件数（基準値 ふるさと納税：6,355 件、企業版ふるさと納税：13 件 ⇒ 目標値 11,000 件、15 件）  
ふるさと納税の出店件数（基準値 21 件 ⇒ 目標値 30 件）

#### ◆施策 1-2 産業振興と創業の支援

分野：①商工業 ②農林業

##### ◆KPI（重要業績評価指標）

商店街の空き店舗数（基準値 11 店舗 ⇒ 目標値 7 店舗）  
創業支援等事業計画による創業件数（累計）（基準値 13 件 ⇒ 目標値 10 件）

### 基本目標 2 子育て世代の暮らしを支えるまちづくり

#### ◆数値目標

合計特殊出生率 （基準値 全国平均より 0.12 ポイント高 ⇒ 目標値 全国平均より 0.2 ポイント高）

#### ◆施策 2-1 妊娠・出産・子育て期の支援と教育環境の充実

分野：①子ども・子育て支援 ②保育・幼児教育・学童保育 ③学校教育

##### ◆KPI（重要業績評価指標）

待機児童数（基準値 保育所等：28 人、学童保育：0 人 ⇒ 目標値 ともに 0 人）  
学力調査の平均正答率が全国平均を上回る教科の割合（基準値 小学校：100%、中学校：100% ⇒ 目標値 ともに 100%）

### 基本目標 3 生涯を通じて活躍できる、安全・安心で持続可能なまちづくり

#### ◆数値目標

今後も島本町に住み続けたいと答えた住民の割合（基準値 76.5% ⇒ 目標値 80%）

#### ◆施策 3-1 地域に愛着を持ち、生涯を通じて活躍できるまちの実現

分野：①支え合い・生涯活躍・多文化共生 ②地域コミュニティ

##### ◆KPI（重要業績評価指標）

健康寿命（基準値 男性：81.1 歳、女性：85.6 歳 ⇒ 目標値 基準値以上）  
自治会加入世帯数（基準値 7,725 世帯 ⇒ 目標値 8,000 世帯）

#### ◆施策 3-2 安全・安心で、持続可能なまちの実現

分野：①防災・防犯 ②環境・都市機能 ③DX（デジタル・トランスフォーメーション）

##### ◆KPI（重要業績評価指標）

自主防災組織の加入率（基準値 50.4% ⇒ 目標値 55%）  
刑法犯罪の発生件数（基準値 120 件 ⇒ 目標値 96 件）  
公開型 GIS の年間アクセス総件数（基準値 - 件（参考値 837 件（令和 7 年 9 月）） ⇒ 目標値 12,000 件）  
証明書のコンビニ交付利用率（基準値 20.4% ⇒ 目標値 45%）

## ○今後のスケジュールについて

第 1 回まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

第 2 回まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

パブリックコメントの実施

第 3 回まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

策定及び公表

令和 7 年 1 月 5 日

令和 8 年 1 月 7 日

1 月下旬～2 月下旬

2 月下旬～3 月中旬

3 月中